

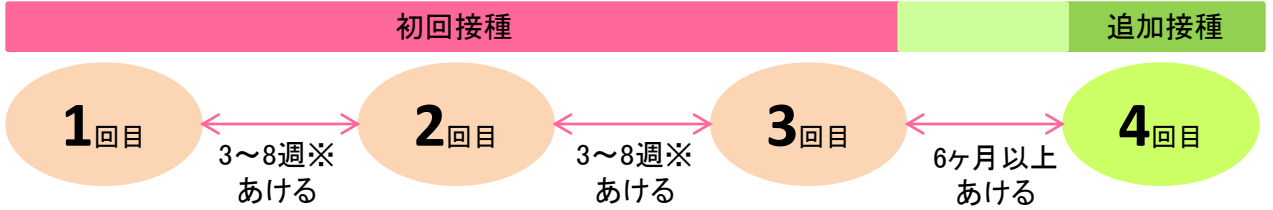


# 不活化ポリオワクチンは必ず指示された回数を接種してください。

不活化ポリオワクチンの接種は、初回接種と追加接種があります。初回接種は、生後3ヶ月から3～8週の間隔をあけて3回接種してください。追加接種は、初回接種後6ヶ月以上あけて1回接種してください。

## 基本スケジュール該当者

▼生後3ヶ月

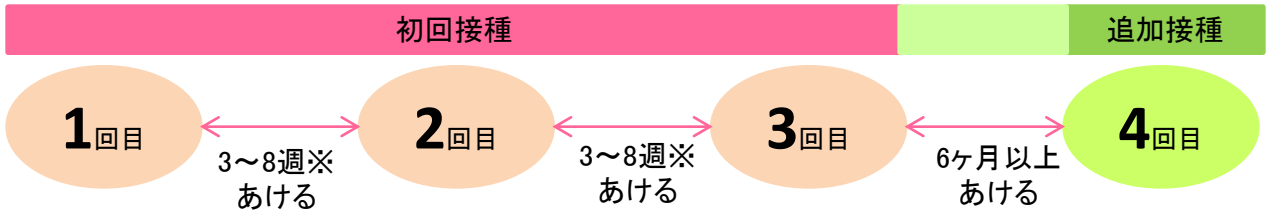


### 接種後の注意点

- ①接種後30分以内にアナフィラキシー様症状などの急な副反応が起こることがまれにあるので、様子を観察し医師とすぐ連絡がとれるようにしておきましょう。
- ②接種当日は過度な運動はさけ、接種部位を清潔に保ってください。入浴も可能です。
- ③普段と様子が大きく異なるときには、医師にご相談ください。

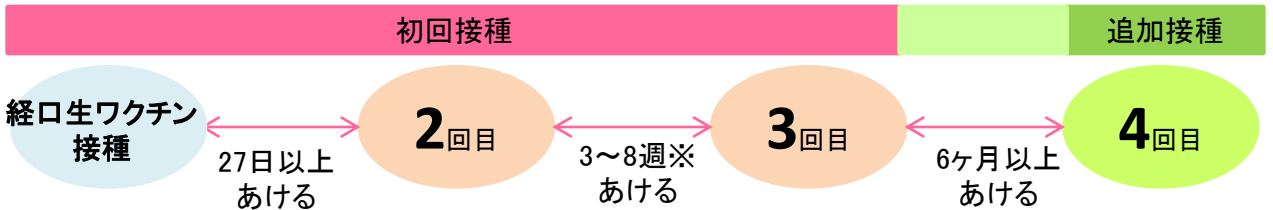
.....キャッチアップ接種（推奨されている接種回数を終了されていない場合の接種方法）.....

## 経口生ポリオワクチン未接種者（平成23、24年度に接種を見合わせた場合など）



生後90ヶ月（7歳6ヶ月）に至るまでの間であれば、過去に経口生ポリオワクチンを見合わせた場合でも、不活化ポリオワクチンの定期接種を受けて頂くことが可能です。

## 経口生ポリオワクチン1回接種者



不活化ポリオワクチンをさらに初回接種として2回、追加接種として1回、合計3回の接種を実施してください。

**注意:** 経口生ポリオワクチンをすでに2回接種されている小児は、2012年8月31日まで実施されてきたポリオの定期接種スケジュールを完了しているため、さらなる不活化ポリオワクチンの接種は必要ありません。

※当分の間(3年程度)に限り、8週以上の間隔において接種することが可能

ポリオの予防にはポリオワクチンの接種が必要です。  
ポリオの流行のない社会を保つためにも、ポリオワクチンを接種しましょう。